

庁議の概要

開催日 令和元年7月2日（火）

◎項目

- 1 マイナンバーカードについて【総務部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

1 マイナンバーカードについて【総務部】

総務部から、マイナンバーカードの概要について報告が行われた。

（総務部）

国の骨太の方針にマイナンバーカードの普及を推進し、Society5.0社会の基盤として利活用を一層深化させることや、国家公務員・地方公務員等による本年度中の取得を推進することなどが明記された。総務省からは、全自治体に対して本年度中の取得推進について通知も発出されている。マイナンバーカードは、健康保険証として活用できることが目玉であるが、他に身分証明書としての活用やコンビニで住民票などを取得することもできる。将来的には、スマートフォンとマイナンバーカードを連携させることにより、電子証明書を搭載すると、あらゆるサービスを受け際にスマートフォンで身分確認ができ、高いセキュリティのサービスが受けられるようになる。

各部局において、マイナンバーカードの取得と活用について職員に周知するようお願いする。

2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○職員の健康保持と公務能率等の向上のための早出遅出勤務の本格実施について

（総務部）

7月1日から9月30日までの間、職員の健康保持と公務能率の向上のため、職員のライフサイクルにあわせて要件なしで勤務時間を柔軟に変更できる早出遅出勤務を実施している。各部局において職員に周知していただき、積極的な活用をお願いする。

○第1回高知県次期過疎対策検討会について

（中山間振興・交通部）

次期過疎対策法の制定に向けた提言を取りまとめるため、7月1日に第1回高知県次期過疎対策検討会を開催した。

10月までに検討会を5回実施する予定であり、具体的な検討については次回から実施する。

○産業人材の育成・確保について

（商工労働部）

7月2日と4日に、企業を対象としてインターンシップセミナーの初級編と中級編を開催する。大学3年生の夏の就職活動の本番に向けて実施するものである。また、IT・コンテンツアカデミーについては、本年度から高知工科大学でも実施している。現在、実人員で700名程度、延べ参加者は2,500名程度となっている。

○知 事

今期、各部局が順調にロケットスタートをし、それぞれの政策を展開しているものであるが、引き続きしっかりと取り組むようお願いする。

一方、豪雨災害が懸念される時期が来ている。豪雨災害については、急激に事態が悪化するということが近年の傾向であり、状況に併せて急な対応を取らなければならない場面も増えてくると思う。注意報レベルであっても、局所的には大きな災害が発生することも十分考えられる。気象情報などに気をつけながら、常にスタンバイしているつもりで、スピード感や緊張感を持った対応をお願いする。